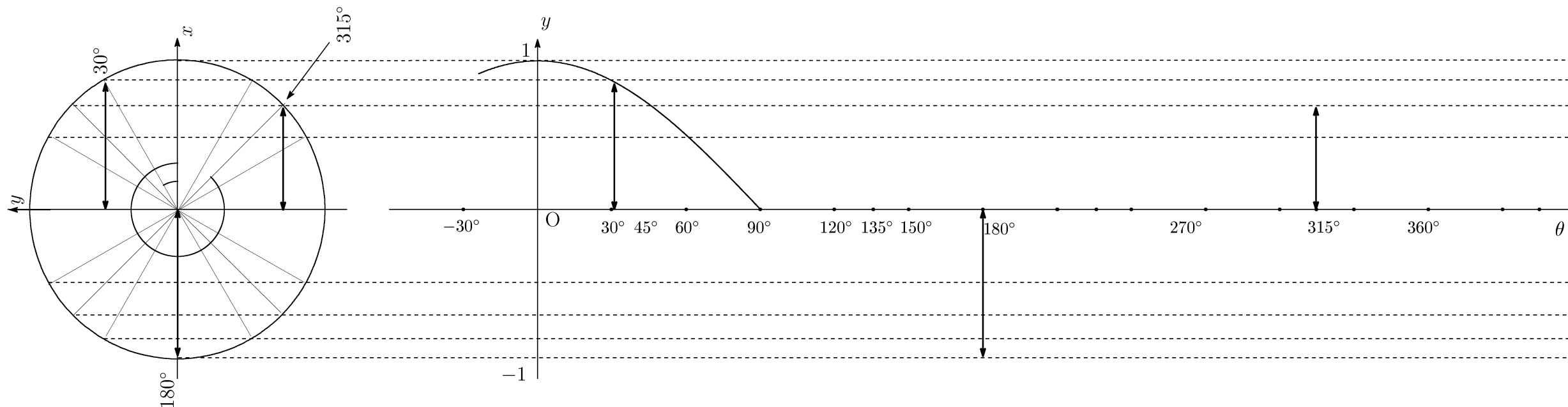


$y = \cos \theta$ のグラフ



※ $\cos \theta$ の値は、単位円周上の x 座標であるから、左側の円のように、単位円の両軸を 90° 回転しておくとも、 $y = \sin \theta$ のときのように、グラフをかくことができる。

$y = \cos \theta$ のグラフの特徴

- $y = \sin \theta$ のグラフを、 θ 軸の方向に $^\circ$ だけ平行移動したものであり、 $^\circ$ ごとに同じ形のカーブを繰り返す。
- y の範囲 (値域) は、 $\leq y \leq$ である。
- グラフは に関して対称になる。

例題 $y = \cos \theta$ のグラフにおいて、

(1) $y = \frac{1}{2}$ となるのは、 θ がいくらのときか。(答えは1つではない)

(2) $y = -\frac{\sqrt{3}}{2}$ となるのは、 θ がいくらのときか。

(3) $y = \frac{1}{\sqrt{2}}$ となるのは、 θ がいくらのときか。